2 目標達成計画

事業所名: グループホーム じゅあんの園

作 成 日 : 令和3年2月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

また、味趣等は、事業所の現在のレベルに占わせた自標小学を考えなから、優先して取り組む具体的な計画を掲げておりより。 【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に 要する期間
1	12	特別養護老人ホームへの入所が困難な中、 前回外部評価の目標達成計画に掲げられて いた「重度化・看取り指針」の整備や、関係機 関との連携体制構築と、「終末期ケアマニュア ル」の作成に早急に着手することを期待しま す。	重度化や終末期の支援について、家族、医療機関との連携や、職員の動向に死生観の共有、介護技術向上を図り、利用者・家族が安心して暮らせる施設を目指す。	・看取りについて、3月にリモート研修に参加する予定である。必要な知識を修得すると共に、「終末期マニュアル作成」を早急に行う。 ・施設内で研修会を開催し、職員の動向や介護技術の向上に努める。AED操作について年1回研修会を開催し、全職員がスムーズに対応できるようにする。	6 か月
2	13	近隣住民も参加し、訓練を積極的に行っており、高く評価できる。避難路の段差や夜間の暗さも点検し、安全に利用者が避難できるようミニ訓練の励行を期待したい。	・入居者の生命を第一に考え、全職員が安全に素早く対応できることを目標とする。(4年前にミニ訓練を実施することで、全職員が避難状況を確認できた事例もあり再開する。) ・災害時の避難訓練も実施し、避難誘導や避難路・避難場所の確認をする。	・夜間、日中共に3ヶ月に1回ミニ訓練を実施 し、全職員がどんな時も慌てずに利用者を安 全に避難できるよう訓練する。 ・全職員で日中、夜間時の避難誘導経路の 確認を行い、施設内外の危険個所を検討す る。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月